

おおさかニュース

NO. 243 2009 8/28号

長崎県大阪事務所

〒530-0001 大阪市北区梅田1-3-1-800

大阪駅前第1ビル8階3号

TEL 06-6341-0012 FAX 06-6341-0312

Eメール s05210@ref.nagasaki.lg.jp

■平成22年大河ドラマ「龍馬伝」関連のニュースを3本お届けします。

◎「長崎龍馬大航海2009」～坂本龍馬ゆかりの神戸港への『観光丸』寄港～



メリケン波止場が似合う観光丸！！

大阪ニュース第241号(7月24日発行済み)にて紹介しました「長崎龍馬大航海2009」の神戸港でのイベントが8月14日(金)神戸メリケンパーク中突堤で開催されました。

本イベントは、来年のNHK大河ドラマ「龍馬伝」の放映を前に長崎県をPRするイベントの一環として、坂本龍馬ゆかりの地「神戸港」に観光丸が寄港し、「龍馬伝」及び長崎県の観光・物産・文化のPRを行うために開催された事業です。

当日は、当初予定されていた13日の寄港が1日順延となったものの、大変な好天に恵まれ、むしろ、猛暑の中にもかかわらず、朝早くから行列が出来る程の賑わいぶり、1日で約4,200名の方々に会場へ足を運んでいただきました。

何と言っても好評だったのが、イベントの目玉でもある「観光丸ツアーズ」並びに観光丸内での「旅する長崎学講座：幕末長崎のお話、月琴ミニコンサート」でした。

筆者がインタビューした講座参加者の一人は、大阪から来た方だったのですが、「わしはこんなイベントが大好きや！！大阪人にとって、歴史・文化はごつつう興味あるんや！！何よりも無料(タダ)というのがええわな(笑)」と、とても楽しそうに答えていただきました。

今回のイベントは、「龍馬伝」に絡めて関西地区で行われた初めてのイベントだったので、大成功に終わったことは、主催側の一員として、大変喜ばしいことです。

長崎県としましては、今後とも、“龍馬の長崎”を知っていただくため、様々な取り組みを行って行きたいと思っておりますので、引き続きよろしくお願い致します。

また、本ニュースの読者の皆様で当日来場いただいた方々に、この場を借りまして厚く御礼申し上げます。



講座の会場に足を運ぶお客様たち

※参考：「観光丸」とは、江戸自体(1855年)にオランダから幕府に寄贈され、坂本龍馬が航海術を学んだ帆船。原船は1867年に解体されたが、1988年オランダに残っていた設計図と模型から約1年かけて復元し、現在は佐世保市のテーマパーク「ハウステンボス」で航行されています。

※当日イベントの概要

- ◆ 観光丸船内イベント ○ミニ龍馬館：「龍馬像制作者 山崎和國展」や「龍馬ブーツの展示」
○旅する長崎学講座：龍馬が活躍した幕末長崎に関する講座と月琴コンサート
○観光丸船内ツアーズ
- ◆ ふ頭イベント ○長崎県観光・物産PRコーナー、ご当地共催コーナー、長崎事始めコーナー(オランダ木靴絵付け体験、パットゴルフチャレンジなど)、県産品があたるクイズ大会

◎ドラマ館：「長崎奉行所・龍馬伝館」の開館決定

平成22年1月9日(土)～平成23年1月10日(月)までの約1年間、長崎市内の長崎歴史博物館奉行所展示ゾーンにおいてドラマ館「長崎奉行所・龍馬伝館」が開館されます。

本ドラマ館は「龍馬の訪れた長崎奉行所」に設置され、復元した奉行所とドラマコンテンツとの融合を図るとして新しい試みで、大河ドラマの放送に合わせて開館されるもので、「龍馬伝」による観光効果をより一層高めるために企画されたものです。是非、ご期待下さい。

なお、施設の詳細については、逐次、本ニュースでも紹介して行きます。

